



充実した夏休みを…!!

盛りだくさんだった1学期もうすぐ終わり、夏休みが始まります。この39日間、どう過ごしたいと考えていますか。なんとなく過ごしているとあっという間に過ぎてしまいます。夏休み明けに「こうなっていたい」という姿を思い浮かべ、そのために何をしていくか、具体的な行動を考えましょう。カレンダーなどに、まず決まっている予定を書きこみ、自分の使える時間の中で「やりたいこと」「やるべきこと」「やったほうが良いこと」を入れていくと、「いつ・何をするか」が明らかになってくるはずです。

三者面談について

夏休み中の三者面談について、再度確認です。

今回の面談では、学校や家庭でのようす、進路希望と今後の進路選択に向けた動きの確認が主な内容になっていくと思います。進路希望や説明会等への参加予定については、事前に家庭で話し合い、予定の調整をしておいてください。県内私立高校の一覧を前号に掲載しましたが、7月3日付で県公立高校の説明会の日程一覧も埼玉県立総合教育センターのホームページに掲載されているので、参考にしてください。(プリントアウトしたものは、各教室に1部配布しています。)

なお、三者面談の際、生徒のみなさんは、『入試用調査書記入のための調査』(黄色いプリント)を忘れずに提出してください。通知表を見て記入する部分もありますので、明日の終業式の後に帰宅したら、なるべく早めに保護者の方と確認しながら完成させてください。

学校説明会等について

学校説明会への参加は順調ですか？三連休中に実施された合同説明会には、多くの人が参加したとも聞いています。これから、さらに説明会や学校見学、文化祭、個別相談会などで上級学校等を訪れる機会が増えると思います。ぜひ、複数比較したうえで、希望の進学先を見つけてください。

【学校説明会に参加する際の注意事項】

当日編

○通学経路

…実際にかかった時間、乗り物や道の混み具合などの状況は、平日と休日、時間帯によっても変わりますが、参考にはできるはずです。

○施設・設備

…見学できる範囲で、教室や特別教室、体育施設、お手洗いなど、自分が使う可能性の高いところを見ておきましょう。

○雰囲気

…先生方はもちろん、上級生と接するチャンスがあれば、学校の雰囲気がわかりやすいでしょう。文化祭や部活動体験などでは、先輩のようす、熱量なども感じやすいです。

○メモを取る

…いただいた資料に書かれていないことも、どんどんメモしましょう。口頭でのみ説明があったことや、自分が感じたことなど、「覚えていられるから大丈夫」と思っても、時間がたつと、だんだんあいまいになっていきます。

○現実的かどうか

…高校側が売りにしている活動や実績も、期間や人数などをよく確認しましょう。希望すれば全員ができることなのか、人数や時間や費用などの制約があるのか、などは大切な条件です。実際に自分が通ったら、ということをイメージしながら説明を聞きましょう。

☆丁寧に、礼儀正しく

…受付や質疑応答など、高校の方と接する場面では当然のことですが、きちんとした対応を心がけましょう。「おはようございます。新座市立新座中学校3年生の○○(フルネーム)です。」など、所属も含めて自己紹介しましょう。普段とは違う緊張感もあるかもしれませんが、はきはきとした挨拶や、気持ちをこめたお礼など、当たり前なことは当たり前でできると素敵ですね。

説明会等に参加した後は、なるべく記憶が新しいうちに感想などをまとめておきましょう。夏休みの宿題としても、グーグルドキュメントのシートを用意しています。2校分を提出課題としていますが、自分が使いやすいように項目を加えてもかまいませんので、参加した学校全てについてまとめておくと、志望校選択のための比較材料として活用できるでしょう。

大切なことは、「自分が3年間通いたいと思えるかどうか」です。

私立高校受験について

「私立はお金がかかるから、県公立高校を受けるつもりです。」という話をよく聞きます。しかし、私立高校生に対する国の学費助成制度に加え、埼玉県では独自の「父母負担軽減事業」という助成金制度もあります。家庭の年収目安などの条件はありますが、授業料や入学金、設備費などへの支援金が支給されますので、別途配布の資料を見てみてください。

情報がなかったために選択肢が狭められてしまうのはもったいないので、奨学金も含めて検討していただければと思います。

夏休みの学習について

夏休みは授業が進みません。そのため、不得意科目を克服したり、時間をかけてじっくり学習に取り組んだりする、絶好の機会です。この夏が受験勉強の本格的なスタートとなる3年生も多いと思いますので、ここでの頑張りは、学力アップにつながってきます。次のことを参考にして、各自が目標と計画を立て、より充実した夏休みになるように頑張りましょう。

◇各教科の1・2年（～3年1学期）の復習を夏休みの間に完了させるように。

◇時間の目安としては一日最低6時間×夏休み39日＝合計 **234時間以上** 取り組もう。

◇問題量をこなして、基本的な内容だけでなく応用力もつけていこう。（↑あくまで目安です）

8月29日の始業式に、達成感ある良い表情の皆さんと会えることを、楽しみにしています!!